

6814 救急てぬぐい

- クライアント：
- 営業担当：
- 制作担当：
- 受注番号：
- 納期：2022年00月00日
- ロット：
- デザインサイズ：W000mm
- 刷り色：1C
- 刷り位置：図参照
- 版下原寸サイズ

制作上の注意点

- デザインサイズレイアウトの状態での寸法をご記入下さい。
- 刷り色: DICのチップでご指定下さい。(フルカラーは指定不要)
※黒・白・金・銀はチップでのご指定はできません。
※刷り色が白の場合、黒でレイアウトし、指示事項/刷り色の部分に「白」とご記入下さい。
- 刷り位置・寸法線はレイアウト位置に合わせて調整して下さい。

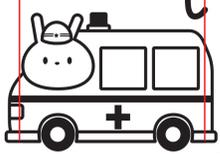
●プリントは点線部分、網掛けの刷り範囲  以内をお願い致します。
(ベースの材質、又はデザインによりベタ面が多い場合、線が細かい場合等、調整が必要な場合がございます。)

- 細かい文字などは素材の関係上かすれたり、つぶれてしまう場合がございます。
- ベース素材のカラーにより、印刷色の仕上がり若干変わる場合がございます。
- 商品サイズはあくまでも基準値となります。その為、印刷位置に多少のズレが生じる場合がございます。ご了承ください。

救急

てぬぐい

準備 Kyukyu Tenugui



A

揃えておきたい救急用品

外用薬	内服薬	衛生用品
<input type="checkbox"/> 消毒液	<input type="checkbox"/> 風邪薬	<input type="checkbox"/> ガーゼ
<input type="checkbox"/> 湿布	<input type="checkbox"/> 解熱剤	<input type="checkbox"/> 包帯
<input type="checkbox"/> 化膿止め	<input type="checkbox"/> 胃腸薬	<input type="checkbox"/> 三角巾
<input type="checkbox"/> 下痢止め	<input type="checkbox"/> 便秘薬	<input type="checkbox"/> 止血パッド
<input type="checkbox"/> 目薬	<input type="checkbox"/> 痛み止め	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 虫除けスプレー	<input type="checkbox"/> ビタミン剤	<input type="checkbox"/> ゴム手袋またはポリ手袋
	<input type="checkbox"/> 処方箋	<input type="checkbox"/> 体温計
		<input type="checkbox"/> ピンセット
		<input type="checkbox"/> 毛抜き
		<input type="checkbox"/> はさみ
		<input type="checkbox"/> 爪切り
		<input type="checkbox"/> ビニール袋
		<input type="checkbox"/> サージカルテープ
		<input type="checkbox"/> 安全ピン



止血法 (直接圧迫止血法)

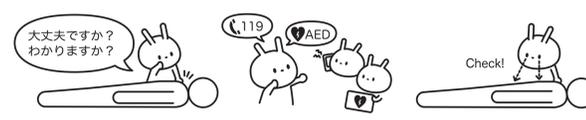
1. 感染症予防のため、ビニール手袋やビニール袋などで手を覆う。
2. 清潔なガーゼやてぬぐいを傷口にあてる。
3. 傷口を心臓より高い位置にあげ、直接強く押さえてしばらく圧迫する。
4. 血が止まったら包帯やてぬぐいなどを巻いておく。



真っ赤な血が噴出するような出血はすぐに止血が必要。毛細血管からの出血はほぼ自然にとまります。

心肺蘇生法

1. 肩を軽くたたきながら声をかける。
2. 反応がない場合、周りの人に119番通報とAEDの手配をお願いする。
3. 胸腹部をみて普段通りに呼吸をしているか確認する。



呼吸がない・異常な呼吸をしている・判断に自信が持てない場合

1. 床が固く平らな場所で心臓マッサージを30回
2. 技術と意思があれば気道を確認し人工呼吸を2回(1回に1秒)
- 3.1 または1と2を繰り返す。
4. AEDが届いたら電源を入れ、音声ガイダンスに従い使用する。

自信が無い場合や、吐血しているなどの感染症の危険がある場合は無理に人工呼吸をせず心臓マッサージを続けよう！

心臓マッサージのやりかた

マッサージ位置  手の置き方 

胸骨の下半分の中央あたり(乳頭と乳頭を結ぶ中心付近)

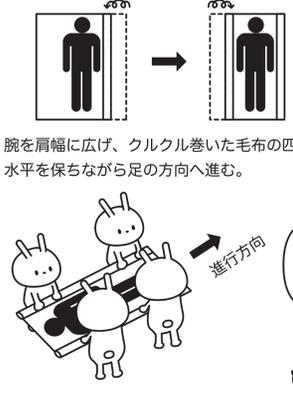
押し方 

腕はまっすぐ伸ばし、肘を曲げずに垂直に押す。

ポイント! 1分間100~120回のテンポ。同じリズムで! 胸が5cm沈むように圧迫。6cmを超えないようにしましょう!

毛布を使った担架の作り方

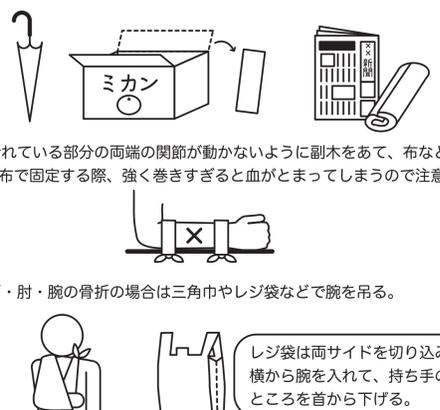
1. 毛布の真ん中に傷病者を乗せる。
2. 毛布の両端をクルクルと巻いていく。
3. 腕を肩幅に広げ、クルクル巻いた毛布の四隅を持ち上げる。
4. 水平を保ちながら足の方へ進む。



傾斜や階段をのぼる場合は頭を先におく場合は頭を後ろにしよう!

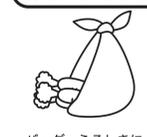
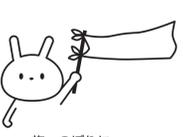
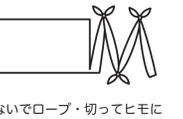
骨折の手当て

1. 身近なもので副木になるものを用意する。木の板や傘などの硬い棒状のもの。なければダンボール・雑誌など
2. 折れている部分の両端の関節が動かないように副木をあて、布などで固定する。*布で固定する際、強く巻きすぎると血がとまってしまうので注意する。
3. 肩・肘・腕の骨折の場合は三角巾やレジ袋などで腕を吊る。



レジ袋は両サイドを切り込み横から腕を入れて、持ち手のところを首から下げる。

てぬぐいのいろいろな使い方

 バッグ・ふるしきに	 マスクに	 旗・のぼりに
 ケガの応急処置に	 腕をつる	 ハンマーに
 おむつ・ふんどしに	 水に濡らしてかぶる	 つないでロープ・切ってヒモに

心停止・呼吸停止からの死亡率

心臓停止から 3分	50%	救急車到着時間 全国平均約6分 *災害時は人員不足や道路状況により到着が遅れる可能性が高くなります。
呼吸停止から 10分	50%	
多量出血から 30分	50%	

自分の情報メモ

※実際の災害時には記載の通りになるとは限りません。

氏名	性別
生年月日	血液型
住所	型 RH
電話	
緊急連絡先 (氏名 / 電話)	
病状	
アレルギーと反応	
使用中の薬	
かかりつけ病院 / 担当医	
メモ	

個人情報を書くので置き場所や紛失に注意して保管してください。